

# 機器利用技術講習会のご案内

## 【デジタルマイクロスコープ】

～ 手軽に拡大観察ができます ～

大阪府立産業技術総合研究所では、産業分野において中小企業の皆様の新技術・新製品の開発や生産の効率化、品質向上、コスト削減、環境対応、性能向上などの特徴を、機器利用技術講習会を開催いたしますので、

**満員御礼！**

**定員に達しましたので申し込みは終了しました。**

- ◆日 時：平成23年8月17日(水) ①13:20～ ②14:50～  
 平成23年8月24日(水) ③13:20～ ④14:50～  
 平成23年9月7日(水) ⑤13:20～ ⑥14:50～  
 平成23年9月14日(水) ⑦13:20～ ⑧14:50～  
 平成23年9月21日(水) ⑨13:20～ ⑩14:50～

各コース(①～⑩)とも1社のみ受付け。参加人数は1社3名まで。  
 各コースの講習時間は約1時間です。

- ◆場 所：大阪府立産業技術総合研究所(和泉市あゆみ野2-7-1 TEL:0725-51-2518)  
 当日は、講習開始時間前に当研究所の玄関ホール講習会開催案内小ボード前に、お集まりください。担当者が講習会場にご案内します。

- ◆定 員：各コース(①～⑩)とも1社のみ。参加人数は1社3名まで

※ 同一企業(事業所)の2回以上の受講はお断りします。

※ 受講にはTRIカードが必要です。まだお持ちでない方は当日お申し込みいただけます(無料)。

- ◆費 用：無料

- ◆申込み先：大阪府立産業技術総合研究所 業務推進部 技術普及課

※ お申し込みはメール([fukyu@tri.pref.osaka.jp](mailto:fukyu@tri.pref.osaka.jp))またはFAX(0725-51-2520)でお願いします。

メールでお申し込みを頂いた方のみ、返信で受付をお知らせします。

なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

- ◆対象機器：デジタルマイクロスコープ

デジタルマイクロスコープは、製品や材料の表面を拡大観察する装置です。光学顕微鏡と比べて被写界深度が深く、ピントのあっている範囲が広いので、光学顕微鏡ではピントの合わなかった凹凸の大きな対象物も鮮明に観察できます。画像連結機能により高解像度で広視野の写真撮影が可能です。さらに、観察対象物表面の凹凸情報の3D表示や計測もできます。基本的に試料の前処理は不要であり、下記のような製品開発、品質管理、トラブル対策に有効です。拡大倍率は20～1000倍です。

- ・金属、セラミックス、プラスチック等の各種製品や試料の表面観察
- ・金属、自動車、化学、電子・電気、繊維分野のトラブル対策など

(例)製品の微小傷観察、塗装表面の異物観察、ボンディング状態観察、材料破面観察、リブ形状観察、基板はんだ観察、フィルタ表面観察、粉末粒子観察、研磨状態観察、フィルム膜厚測定など。

本講習会は、1社毎に実施し、会社から持ち込まれる試料(1～2点)を使って実習を行います。試料ステージ(130×180mm)上に静置可能な試料をご持参下さい。また、持参試料がない場合は、当方で用意している試料を使って実習を行います。収集したデータは当研究所が用意したCD-Rに保存し、お持ち帰り頂きます。なお、試料等に関するご質問は、下記講習担当者まで気軽にお問い合わせください。

- ◆講習担当：大阪府立産業技術総合研究所 化学環境部 化学材料系

長谷川 泰則(TEL:0725-51-2624)、稲村 偉、垣辻 篤、渡辺 義人



